

AAA

⑩ 日本国特許庁 (JP)

⑪ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報 (A)

昭55-4898

⑬ Int. Cl.³
H 01 J 29/18

識別記号

府内整理番号
7136-5C

⑭ 公開 昭和55年(1980)1月14日

発明の数 1
審査請求 未請求

(全 6 頁)

⑮ 発光スクリーン

オランダ国アイント-フエン・
エマシングル29

⑯ 特 願 昭54-78678

⑯ 発明者 ジョン・マクケイ・ロバートソン

⑯ 出 願 昭54(1979)6月23日

オランダ国アイント-フエン・
エマシングル29優先権主張 ⑯ 1978年6月26日 ⑯ オランダ
(NL) ⑯ 7806828⑯ 出願人 エヌ・バー・フイリップス・フルーランパンベンフアブリケン
オランダ国アイント-フエン・
エマシングル29

⑯ 発明者 ピエット・フランス・ボンゲルス

⑯ 代理人 弁理士 杉村暁秀 外1名

ス

オランダ国アイント-フエン・
エマシングル29⑯ 発明者 マウリツツ・ビレム・ファン・
トル

明細書

1. 発明の名称 発光スクリーン

クリーン。

2. 特許請求の範囲

5. 発光層をフラックスと称されることのある
溶液からエピタキシャル成長 (LPE) させ、
構のバターンを発光層にエッテンダした特許
請求の範囲 1, 2, 3 または 4 記載の発光ス
クリーン。1. 少くとも 1 種の活性剤を含有する単結晶構
造の発光層を具えた基板からなる発光スクリ
ーンにおいて、上記活性層および基板を一路
にして 2 個の自己支持性単結晶体を構成し、
上記活性層に V 字形構のバターンを設けたこ
とを特徴とする発光スクリーン。6. 少くとも 1 種の電子ビームを発生するため
の排気した界面手段および表示スクリーンを
具えた明るいライトスポットを発生するため
の陰極線管において、表示スクリーンを特許
請求の範囲 1, 2, 3, 4 または 5 記載の発光
スクリーンとした陰極線管。

2. 次式：

7. 駆写スクリーン上に極めて明るい像を表示
するための光学的手段を具えた駆写型テレビ
ジョン装置において、特許請求の範囲 6 記載
の陰極線管により極めて明るい像を発生させ
た投写式テレビジョン装置。

$$2.5 < d/b < 4.5$$

(式中の d は一方向に順次に配列した 2 個の
構の間のピッチ、b は構の深さを示す) で表
わされる関係を満たす特許請求の範囲 1 記載
の発光スクリーン。8. $\beta = 45^\circ - d/2$
(ただし、 β は構の傾斜を示すかつ構の
存在する平面と表示スクリーンに対する傾斜3. 発光スクリーンの厚さを発光スクリーンの
直径の 0.01 ~ 0.1 倍とした特許請求の範囲
1 または 2 記載の発光スクリーン。4. 発光スクリーンの厚さを 1 ~ 4 μ とした
特許請求の範囲 1, 2 または 3 記載の発光ス